

# 350万円不動産投資を

## 不動産投資のコンサルティングを強化

### ウェーブハウス サラリーマン層の需要を喚起

〔株〕ウェーブハウス（岡山市野田2-3-8、市川周治社長、電086・245・9565、<http://www.wavehouse.co.jp>）は不動産投資のコンサルティング業務を強化している。景気回復の動きを受け、不動産の価格下落が下げ止まっていることから、投資用不動産の仲介件数が増加。サラリーマンを中心に、低額で始められる不動産投資の需要を喚起していく。

将来の年金の不安や、終身雇用制度の崩壊などを背景に、サイドビジネスとして不動産投資が注目されている。20-30代のサラリーマンでも気軽に投資できる物件として、350万円程度の1棟売りのアパート・マンションが人気だという。同社は「オーナーになることによって得る家賃収入で安定収入を確保したいとする人が増えている」とみている。

投資用不動産のコンサルティング業務の強化に合わせ、「不動産投資をしたいが、どの

7月26日〔火〕-29日〔金〕、倉敷市・美観地区を中心に開

### 国際会議に賛同し ギャラリーが企画展

同時に、アパート・マンション・分譲マンションの買い取り事業を強化している。不動産買取ホットライン（フリーダイヤル0120・9696・19）を設置し、相続で不要になった▽管理がわずらわしい▽空室が多いので処分したい▽転勤で不要になった、などのケースに迅速に対応する。また中古住宅・マンションの流通部門も拡大。不動産売買仲介専門の全国ネット「イエステーション」にFC加盟し、徹底したコンサルティング営業を取り入れることにより、顧客満足を目指している。

### NPO団体に貸 事務所の入居募集

催される「芸術と福祉」国際会議（同実行委員会、デザインフォーラム主催）に賛同した同市内のギャラリーが連携して企画展「アーツ&クラフツ倉敷05」を開く。国際会議期間中を含む1週間程度、各ギャラリーの特徴を生かした展示を行う。また、企画展を紹介する専用マップも作成した。

参加しているのは大原美術館・工芸館、倉敷考古館をはじめ美観地区を中心とした計22のギャラリー。ガラス工芸やテキスタイル、宝飾品などの手工芸を特別展不する。

同国際会議は2001年、「アーツ・アンド・クラフツ運動」は地域社会運動の「セツルメント運動」とともに19世紀のロンドンで発祥し、文化活動や仕事、生活などの理想的な関係を考えようと世界中に広がった。

県は「岡山県ボランティア・NPO活動支援センター」（通称ゆゆうあいセンター）の

## 経済レポート



1165号 もくじ  
(2005年7月20日発行)

- 来月5・6日 に「くらしき・花七夕」……………②
- 〈企業パトロール〉くらの……………③
- 〈新設法人〉……………⑥ 〈ゴルフコンペ〉……………⑨
- 〈イノベーション〉経営アドバイザー 石野 順さん……………⑪
- 会社決算の概況（岡山・倉敷地区）……………⑫



- 〈かお〉〔財〕倉敷成人病検診センター  
センター長 後藤彰夫さん……………11
- 〈興信情報〉……………35

貸事務所に入居するNPO団体を募集している。活動拠点の確保などで苦労しているNPO団体の自立を支援するの狙い。25日で締め切る。

同センターは9月7日にオープンする「県総合福祉・ボランティア・NPO会館」（岡山市南方）の2階に開設し、貸事務所10室を整備する。1室約15㎡で、事務机2、ロッカー12、応接セットなどと電話回線やLAN回線が利用で

きる。午前9時-午後9時（土曜日は午後6時まで）の間で利用でき、休日、月曜は休む。料金は月額2万円。電気料金を含むが、電話料金などは別途要る。

対象は県内で活動しているNPOで活動年数が浅い団体やこれからNPO法人を目指す団体。会員が5人以上いることが条件。問：ボランティア・NPO活動支援センター 電086・226・3551。

① 2005年（平成17年）7月20日 1165号 経済レポート

★第60回「春の院展倉敷展」▷時=7月24日〔日〕まで▷場=倉敷市立美術館（倉敷市中央）▷一般900円（前売り700円）、高校・大学生500円、小・中学生300円